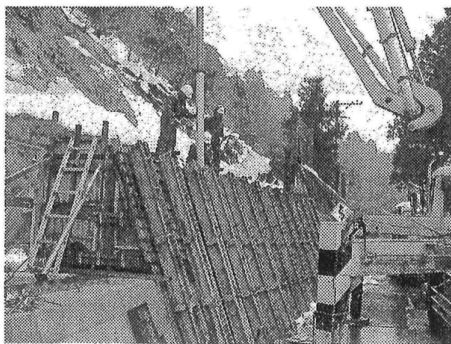


適正な空気量など確認

ユーコン (福井県大野市富嶋 石川裕夏代表取)

ひび割れ抑える生コンを試験施工 ユーコン(福井)



ひび割れを抑える生コンの打設状況

締役 は8日、マスコンクリートのひび割れを抑える生コンクリートの試験施工を行った。
試験施工は勝山市北郷町坂東島地内の擁壁工事
で実施され、北陸電力敦賀火力発電所から排出されるフライアッシュ(石炭灰)を高炉セメントに

添加した上で特殊混和剤を併用して作られる同社製品と従来の生コンを打設し、比較検討した。
その結果、同社製品を扱ったポンプ車の圧送圧力や通過先の生コン性状で問題がないことを確認。また、同製品をプラ

ントから現場へ運んだ後の品質面においても空気量や柔らかさが従来の生コンと同様なることを実証した。通常、フライアッシュを用いると空気量のロスが大きくなるが、特殊混和剤により適正な空気量を確保できたとい

う。同製品の強みであるマスコンクリート特有の水和熱上昇や乾燥収縮といった欠点を抑える効果については、擁壁の型枠をはずす約1週間後、1カ月後、3カ月後に順次調査する。

同社は、これまで福井大学らと共同でフライアッシュの有効利用によるマスコンのひび割れ低減効果を室内試験で検証してきた。産学官共同研究支援事業(財団法人福井県建設技術公社承認の

一環で実施した今回の現場試験には同大学、県雪対策・建設技術研究所のほか、建設会社やセメント会社、北陸電力の職員も参加。発注機関である福井県もこの研究に関心を寄せており、03年11月に同製品をリサイクル製品として認定している。問い合わせはユーコン(☎0779-661166)まで。